

古高松地区コミュニティ協議会 広報誌

24年度協議会総会報告(2面)
生涯学習等トピックス&
ご案内(5~7面)



真剣に避難訓練 班旗を先頭に指定場所を目指す住民。避難コースの確認も重要です。(新田町本村)

「強い絆」と自助共助



古高松地区コミュニティ協議会

会長 村井浩治

平成二十四年度も早折り返し点となりました。当初計画にもない地域自らのまちづくりを目指して、地域に住む人々が共通の目標を持ち、互いに励まし助け合いながら安全安心のまちづくりを努めることとして、活発な活動を展開しております。

最近、特に自然災害が多く、その都度尊い生命が、また自然が、破壊される惨事が多発しています。今、私達は自らの訓練によって、防止出来るものは未然に防ぎ、助け合って被害を最小限に押さえ込むことが、最も大切ではないでしょうか。

それには自治会組織に積極加入、防災組織の早期結成によって、高齢者や子ども、弱者をいち早く災害から守ること、だと思います。行政の指導、経験者の貴重なご意見を参考に地域を守ることが先決です。

「自分の生命は自分が守る」「自分で出来ることは自分でやる」ことも大事です。自助共助をモットーとして、災害時には「強い絆」を持って当たらなければなりません。そして、自分で守る予備知識、危険時の冷静な行動をしっかりと考え、周囲の人に迷惑をかけないことを実践し、この地域から犠牲者を一人でも少なくするよう行動して欲しいと思います。

平成二十四年度役員

古高松地区コミュニティ協議会

会長 村井 浩治
 副会長 岡 春男、池内 静雄、
 加藤 多美子、矢野 勝彦
 理事 加藤 直之、藤本 豊、
 中條 文雄、氏部 正和子、
 加藤 豊、渡辺 山本 久子、
 前田 峻司、山本 村井 久子、
 向井 毅、山本 村井 久子、
 林 茂子、村井 久子、
 石塚 栄、黒瀬 弘通子、
 植松 茂、伊井 智子、
 事務局 一、二、三、清

古高松コミュニティセンター

管理運営委員会

委員長 村井 浩治
 副委員長 岡 春男
 委員 加藤 多美子、藤本 豊、
 松木 護雄、小西 久美子、
 坂下 且人、三枝 公浩、
 長町 隆司、山根 浩、
 中條 文雄

古高松コミュニティセンター

職員選考委員会

委員長 村井 浩治
 委員 石塚 栄、川田 通、
 植村 芳弘、間島 貴子

平成24年度定期総会

万全の防災体制へ組織改正

古高松地区コミュニティ協議会の平成二十四年度定期総会が、五月十二日、古高松コミュニティセンター大ホールで開かれました。

各組織団体代表らが出席し、①平成二十三年度事業・収支決算報告、監査報告②平成二十四年度事業計画案・収支予算案③会則の一部改正案等について審議、いずれも原案通り承認されました。また、役員改選では新会長に村井浩治氏を再選したほか、新

役員を選出しました。任期は二年。

会則の一部改正は、防災、減災対策、活動を強化するため組織図を改正し、「環境安全部会」を「防災安全部会」と改め、防災、危機管理をはじめ交通安全、防犯活動を推進の構成団体の一部が入れ替わりました。

役員、事務局は次の通り。
 (敬称略)

災害に強いまちづくりを目指して

古高松地区自主防災会連合会
 会長 矢野 勝彦

平成二十四年度古高松地区自主防災会連合会総会が四月二十一日、多くの地区会長出席のもとで開かれ、年間の事業計画が発表されました。

今年度は地区会長と会員皆様方の防災意識向上のための研修及び避難訓練等が一番重要と考え、力を注ぎたいと思っています。

今後とも古高松地区が安心安全で、災害に強いまちづくりのために一生懸命に頑張りたいと思います。

まず六月八日、県防災センターでの研修に続いて七月十四日、神戸人と防災未来センターに多数の会長が参加し、阪神大震災の体験シアター館内での研修。ここでは語り部さんの講話があり、阪神大震災の体験者が語る涙ながらの話は、本当に胸打つものがありました。身の引き締まる思いでした。大災害は止めることは出来ません。しかし、地区住民皆様方の日頃からの災害に対する心構え(自助)、お互いを助け合う(共助)精神と、避難訓練等が大きな減災に繋が



避難場所での人員点検・ミーティング(新田町本覚寺)

子育て支援進行中!!

古高松地区保健委員会では二十四年九月十一日、「乳幼児の病気とその対策」と題して、いまいこもつアミリークリニック院長の今井 正先生をお迎えして講演をして頂きました。

今回は古高松保健ステーション川上智美保健師に当日の講演内容や保健ステーション、保健委員会の子育て支援についてまとめていただきました。

春日町・新田町は、子育てクチンの話もあり、大変参考世代が増えているため、今回、になりました。

古高松南コミュニティセンター この講演会では、託児コーナーを設け、利用された方から、「安心して勉強ができたのでよかったです。」と喜ばれま姿もあり、二十八の方が加されました。

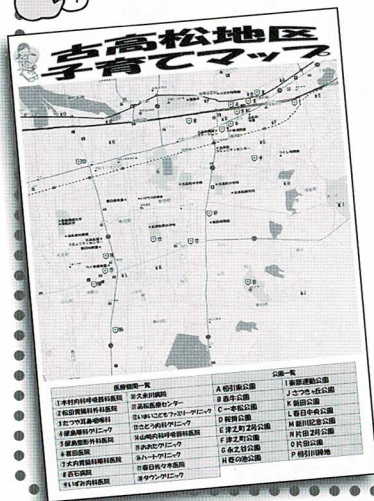
子どもは、急に熱を出したり、嘔吐・下痢など、様々な病気になることがあります。それぞれに対応について、今井先生に教えていただきました。

子どもの病気を防ぐためには、「手洗いを怠らないに行なったり、予防接種を受けることが大事です。予防接種は、病気を防いだり、もしなっただとしても重症化予防になります。

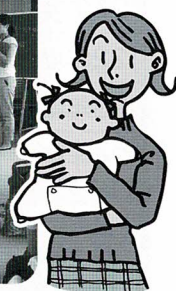
子育てマップ&子育て情報



古高松地区の子育てマップを子育て中の保護者にお役立ていただきたく作成しました。両コミュニティセンターと古高松保健ステーションに置いてあります。地区内の公園や病院など子育てに必要な施設を掲載しています。ぜひお役立て下さい。お問い合わせは、古高松地区コミュニティ協議会のホームページにも掲載しています。

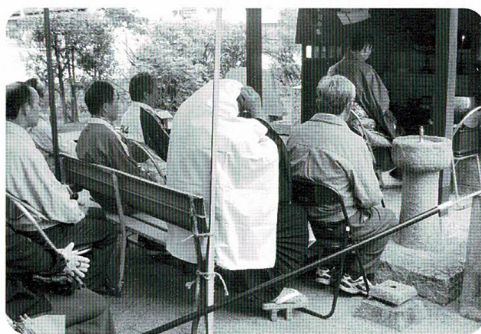


講演を熱心に聴く参加者



JR屋島駅地域振興スペースから

平成24年4月30日、高松町の鞍掛地蔵で義経追善法要祭がおこなわれました。源義経の命日とされるこの日、朝から屋島駅活性化部会のメンバーや地域の有志がお地蔵様のまわりの掃除をしてから、追善法要を迎えました。また、平成24年7月2日にJR屋島駅駅前広場で地元住民やつくし幼稚園の園児とともに笹飾りを行いました。その後、園児のみなさんの楽しい歌の披露もありました。



義経追善法要祭のようす



駅前広場で開かれた七夕まつり

お知らせ 営業時間 / 7時~11時30分
14時~18時(JR券売業務を含む・年中無休)

展示希望の方はぜひコミセンまで一報を!! TEL.087-841-4392



イギリスからの交流員の講話

国際交流講座の一覧

年度	出身国名	講師名
17年度	アルゼンチン	村上エレナ
18年度	中国	張 利利
19年度	ドイツ	ペトラナーゲル
20年度	イギリス	アンドリューコバーン
21年度	韓国	林 善雅 (イムソナ)
22年度	アメリカ	ジェレミーラニグ
23年度	中国	劉 萍
24年度	イギリス	リンジークラーク

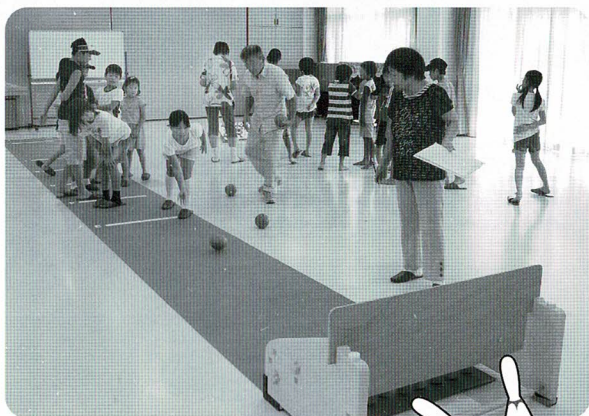
古高松・古高松南コミュニティセンターで、年間平均十二回の高齢者教室を開催しています。防災、世代間交流、安全（健康・交通安全）教室が必須の講座となっています。グローバル化時代を迎え、少しでも諸外国の知識を深めることが出来たらと考え、古高松高齢者教室で平成十七年度から国際交流の講座を開設しました。香川県国際課の出先、アイバル香川に、講師派遣の手続き

を伊井主事（現南コミュニティセンター長）にお願いしてきました。アルゼンチンで始まり、中国、ドイツなど八年間講座を続けてきました。受講生は、流暢な日本語でそれぞれの国の伝統文化などを教えていただき、喜んでいました。講演の前には国際課に講師を訪ねて打ち合わせをし、当日、迎えに行き昼食を共にしながら、会話の中で異文化を学ぶことが出来ました。

異文化を学び8年！

高齢者教室国際交流講座

古高松地区老人クラブ連合会
会長 藤本 豊



投げ方を習う子どもたち

ピンボウリングを 高齢者のみなさんと！

8月3日、夏休み講座のひとつとして古高松コミュニティセンターホールで行ないました。当日は輪投げも用意し、2組に分かれて挑戦しました。最初は遠慮がちにしていた子どもたちでしたが、回数を重ねるうちにすっかりはまってしまい、終わるころにはおおいに盛り上がっていました。高齢者の方も子どもたちから元気をもらい楽しいひとときを過ごしました。

古高松南小学校3年生と 高齢者の交流会

24年6月15日、古高松南コミュニティセンターホールで地区内の高齢者と古高松南小学校3年生との交流会を行ないました。児童たちはこの日のために一生懸命、練習をしてきました。歌や楽器、踊り、朗読、みなみ学習（地域を知る勉強）の披露をしてくれました。地域の高齢者と児童たちはそれぞれがにこやかにふれ合っていました。



元気な子どもたちの歌声にっこり

★両コミュニティセンター文化祭

地域の文化祭が開催されています。古高松コミュニティセンター文化祭は24年10月5日(金)～7日(日)に開催いたしました。作品展や学習発表会、講演会にも多くの方々がご来場下さいました。ありがとうございました。

引き続き、来たる10月19日(金)～21日(日)には古高松南コミュニティセンター文化祭が開催されます。



10月19日(金)	9:00～17:00	作品展【賛助作品】新田幼稚園・春日幼稚園・古高松南小学校
	10:00～12:00	茶道教室お茶席 新田幼稚園児・春日幼稚園児ご招待
	10:00～12:00 13:00～15:00	折り紙あそび
10月20日(土)	9:00～15:00	作品展【賛助作品】新田幼稚園・春日幼稚園・古高松南小学校
	11:00～12:00	パン・お菓子・手芸品販売
	11:00～12:00	日赤奉仕団古高松分団リラクゼーションサービス(無料)
	11:00～13:00	茶道教室お茶席 一般の方(先着100名様)
10月21日(日)	13:30～15:00	「南海大地震に備えて」香川県防災局指導監 乃田俊信 先生
	9:30～12:40	学習発表会
	10:00～12:00 11:00～12:00	古高松保健ステーション骨密度測定 パン・お菓子・手芸品販売

★第15回旧高松城まつりのご案内

●日時/24年11月3日(文化の日)10:00～15:00 ●場所/高松市東部運動公園特設会場
オープニングで香川県警察音楽隊の演奏や交通安全教室を行います。ステージや食・あそびのコーナーもたくさんあります。お楽しみに！詳しくは10月15日付市報配布時のちらしをご覧ください。粗品進呈の券も印刷されていますので、おまつりに来られる際にはちらしをお持ちください。

私達、古高松民謡同好会は、昭和五十三年四月に発足し、三十五年目に突入しました。日本民謡高砂会の会主で、故、横内政文先生のご指導のもと、讃岐の民謡はもちろん全国に伝わる素晴らしい民謡の数々を唱い続けてきました。横内先生は類まれな才能で尺八、三味線、そして唱によって私達に民謡の楽しさ、奥深さを教えて下さいました。残念なことに昨年六月四日、永眠されました。現在は、蓮井久未子先生のご指



たくぐれコンサート (古高松南コミセン)

タ
ク
グ
レ
コ
ン
サ
ー
ト

同好会あれこれ

古高松民謡同好会
中村伸一

導で毎月第二、四の水曜日夜七～九時に古高松コミセンで練習しています。練習の成果は、毎年文化祭や所属民謡団体の発表会で披露しています。今年からは、サンポート大ホールでの民謡イベントや高松まつりのオープニング行事「正調一合まいた」に参加し、元気いっぱい頑張っています。大きな声を出すと気持ちいいですよ。楽しく和やかに練習しています。是非一度、見学にいらして下さい。

月
見
コ
ン
サ
ー
ト

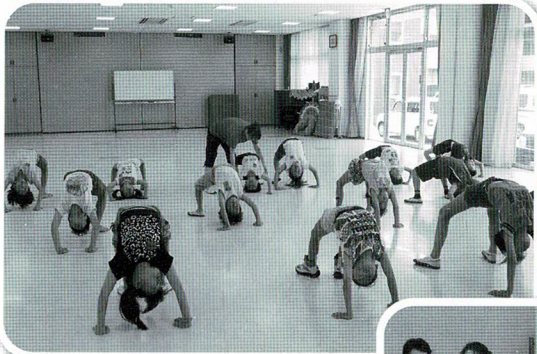


月見コンサート (古高松コミセン)

夏の終わり、そして秋の始まりに開催した両コミュニティセンターのコンサート。古高松南コミセンでは生バンドをバックにカラオケ同好会有志の方々の歌の披露、古高松コミセンでは歌とピアノ、ピアノのアンサンブルを聞かせていただきました。

トピックスコミュニティセンター講座

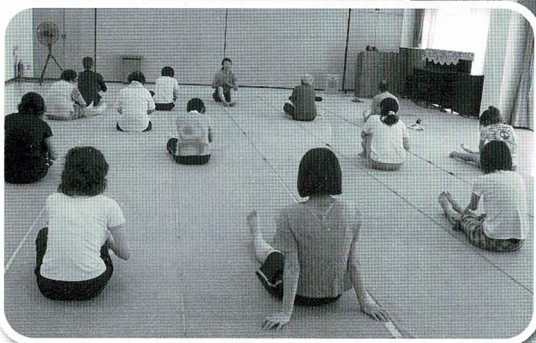
古高松コミセン



「夏休み体操教室」
7月26日・8月23日
みんな本当に柔らかい!



「絵手紙教室」 7月27日
夏のたよりをあさがおや
風鈴の絵等とひとことを
添えて描きました。

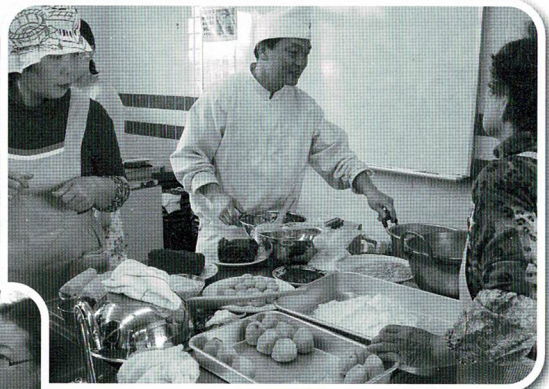


「夏休み紙芝居体験」
7月30日・8月7日
大型紙芝居を読んでもらった後は、
自分たちでも紙芝居づくりを体験
しました。

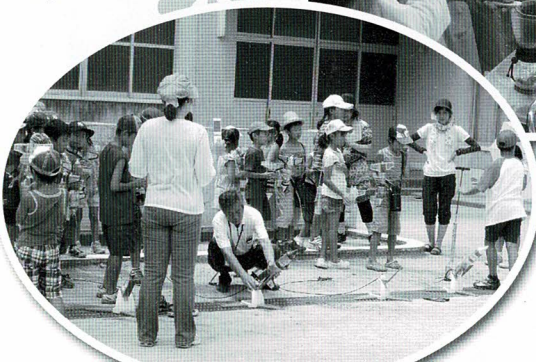
「ストレッチ体操」(全3回) 7月31日
ストレッチしながら正しい姿勢の指導をしてもら
いました。若いお母さんは「託児付だったので、
少しの時間ですがリフレッシュ出来ました。」と
喜んでいました。

古高松南コミセン

「コーヒー教室」
7月23日
アイスコーヒーのおいしい入
れ方を学びました。目からウ
ロコのコツがたくさんありま
した。



「手作り和菓子教室」 5月14日
大人気のいちご大福作りです。パイナップルや
紫蘇の変わり大福も美味でした。



「夏休み 高松大学子ども科学教室」 8月1日
高松大学との共催でペットボトルロケットを作りました。
みんな頑張って仕上げ上手に飛ばしていました。



「夏休み小学生書写教室」 7月31日
先生のきめ細やかな指導で、夏休みの課題を
仕上げることができました。



自衛隊の活動について説明を受ける

古高松南高齢者教室では、西讃方面へ研修に出かけました。善通寺駐屯地の乃木館では、女性自衛官から乃木将軍の偉業や、東日本大震災の捜索活動の様子を説明していただき、陸軍の社交場であった偕行社で昼食。その後、宇多津のYKKAP四国事業所へ。ほぼ無人の工場でアルミサッシが出来ていく様子等を見学しました。帰りの車中では、崇徳上皇にまつわるお話を聞き、平安の世から近代までの激動の時代を生き抜いた先人たちに思いを馳せながら帰路に就きました。



県魚ハマチについて学ぶ参加者

古高松高齢者教室では東かがわ市へ館外研修に出かけました。安戸池では、はまちの養殖について勉強・見学の後、餌やり体験を行ないました。

次に、手袋工場(サンエース四国)を見学しました。とてもきれいな工場で、職人さんが機械を巧みにあやつりながら手袋が出来ていく行程を見せてもらい、みなさん美しい手袋の仕上がりに見とれていました。



高齢者教室 館外研修

秋からの講座紹介(詳細やお申し込みは両コミセンへ!!)

古高松コミュニティセンター ☎841-6262

★郷土歴史探訪

日 時：10月29日(月) 9:00~11:30

※雨天の場合はコミセンでお話

講 師：岡 晃一郎 先生

(元気YASHIMAを創ろう会会長)

★健康講話「耳の病気と難聴について」

日 時：11月9日(金) 13:30~15:00

講 師：屋島総合病院耳鼻咽喉科医長

東 貴弘 先生

★フラワーアレンジメント教室

日 時：12月28日(金) 13:30~15:30

講 師：石丸 まさみ 先生

(フラワーアレンジメント講師)

内 容：お正月向けアレンジメント

材料代：1,800円

準備物：お花用はさみ・持帰り袋

★健口教室

日 時：1月31日(木) 13:30~15:00

講 師：香川県歯科医師会 衛生士

内 容：歯周病のお話

・ブラッシング方法等



古高松南コミュニティセンター ☎841-2186

★ハロウィンのフラワーアレンジメント教室

日 時：10月22日(月) 10:00~12:00

講 師：石丸 まさみ 先生

(フラワーアレンジメント講師)

材料代：1,500円

準備物：お花用はさみ・持帰り袋



★楽しいハンドメイド教室

～パッチワークのコースター～

日 時：10月30日(火) 10:00~12:00

講 師：西丸貴子 先生



★親子洋菓子教室

日 時：11月24日(土) 10:00~13:00

講 師：矢野久美 先生

(日本ベーキングスクール講師)

内 容：クリスマスケーキを作ります



★楽しいハンドメイド教室

～パッチワークのクリスマスオーナメント～

日 時：12月4日(火) 10:00~12:00

講 師：西丸貴子 先生

★干支の折り紙教室

日 時：12月11日(火) 10:00~12:00

講 師：田中裕子 先生

材料費：600円



ふるさと点描

山下古墳 (新田町)



古高松東部に連なる丘陵地には、古墳時代各期の古墳群が点在し、確認されたものだけでも五十基を越えています。この地域に高度の文化圏が形成されていた証でしょう。しかし、そのほとんどが痕跡もとどめず失われ、今、地区内で現存するのは数基しかありません。この山下古墳も貴重なその一つです。横穴式石室のある盛土円墳で、高松医療センター西方の民家に隣接してあります。封土はほとんど失われ、羨道、玄室の天井石や側壁の石の間には至る所に隙間が来ています。

墳丘の元の大きさは不明。現存の墳域の長径は約九呎、羨道部の長さ三・三呎、幅一・七呎、高さ一・二五呎あります。玄室は古高松地区では最大級で、奥行き五・一呎、幅二・八呎、高さ二・六呎。この玄室の天井を巨大な一枚岩が覆っています。出土遺物は何も伝えられていませんが、古代の人達が巨岩に託したメッセージが気になる古墳です。

(絵・清水 純二)

交通安全母の会 研修

24年7月2日(月)、古高松地区交通安全母の会は、交通安全の学習を目的に研修会を開催しました。参加者は母の会のメンバーと防災部会に所属する団体の皆さんです。

研修先のうち、善通寺市にあるNEXCO西日本四国支社香川管理事務所では高速道路で働く車や標識などを見せていただきました。また、香川県警察交通管制センターと通信司令室では、道路に設置した各種の車両感知器から交通量や速度・車種などの交通情報を収集している様子を見ることができました。県内にある私たちの安全を守ってくれている拠点に行き、見識が広がりました。



野菜ソムリエに学ぶ



料理教室



古高松コミセン講座

「夏野菜をおいしく食べよう！」

今回のメニュー

- 夏カレー ○うりもみ ○カボチャサラダ

6月6日(水)古高松コミュニティセンター調理室で「夏野菜をおいしく食べよう！」が開催されました。講師は、シニアソムリエの末原俊幸先生です。野菜の旬や鮮度についてのお話をいただき、野菜の美味しさとは何なのかを勉強しました。



古高松地区衛生組合連合会が環境美化奨励賞

24年6月12日(火)、公益財団法人瀬戸内海放送環境美化振興財団から賞を受け、連合自治会の副会長3名が瀬戸内海放送で表彰式に臨みました。



編集後記

○南海トラフを震源とする最大級地震の被害想定が公表されました。最悪ケースとはいえ、大規模津波の可能性が指摘されました。

○身震いするようなデータは大げさかも知れませんが、現実となつてからでは遅い。まず身近なところから最悪への備えを――。(編)